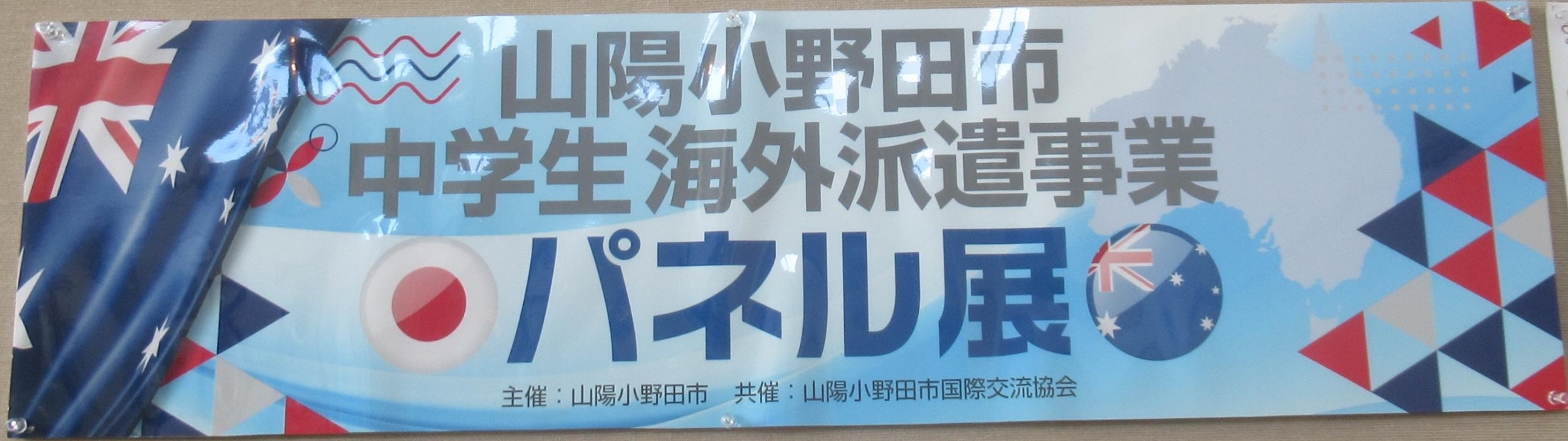


令和6年度中学生 海外派遣事業パネル展

展示期間

2025年1月24日(金)~2月20日(木)



山陽小野田市
中学生海外派遣事業
パネル展

主催：山陽小野田市 共催：山陽小野田市国際交流協会

市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



やまね あいと
山根 蒼士
(厚狭中学校2年)

不安を恐れず、何事にもチャレンジすること

誰かの海外派遣で特に大切だと思ったことは、不安を恐れず、何事にもチャレンジすることです。

僕は最初、相手と話すときに色んなところが不安という気持ちがあったと思います。あまり話を続けることが出来ませんでした。しかし、ホストファミリーやイスクールの人たちと関わっていくことで、自分の英語が伝わるかどうか不安だとしても理由を話さなくても大丈夫という気持ちになりました。

積極的に話しかけたりすることで自分の笑顔が増え、オーストラリアの生活もめずらしく楽しむようになりました。

イスクールの思い出で思い切ったことを試してみたいなという気持ちがありました。オーストラリアの人の楽しさや優しさや暖かさや仲良しな気持ちでいっぱいでした。

また、この海外派遣を通じて、オーストラリアの人たちを見習いたいと思います。

この海外派遣で色々な人や数えきれないほどの貴重な経験に出会うことが出来ました。この貴重な経験を大切に、様々なことに活かしていきたいです。

また、この海外派遣を通じて、オーストラリアの人たちに対する感謝の気持ちも忘れずにいきたいと思います。

市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



たけもと りこ
竹本 理瑚
(高千帆中学校3年)

様々な文化の違いを体験することができました。

私はこの事業に参加して様々な文化の違いを体験することができました。まず学校生活では一日の授業が70分あり、日本の約1.5倍あってびっくりでしたが毎日の授業が新しいことばかりで新鮮で楽しかったです。あっという間に、授業が終わるまで時間をもっとほしいなと思うほどです。また、専門的なことを学んでいた。日本語やプログラミング、私のイデオロギは、毎年の中学3年生ですぐビジネスを学んでいると思っていました。生徒達は日本と同じで自分のノートパソコンを持っていました。日本語の授業では日本好きで色々な単語やカタカナで書いてくれたりして面白かったです。私が現地まで通ったスクールでは色々な人がいました。その際のダンスを覚えてくれたり日本語が流れる子は驚きながら来たりしていました。私のイデオロギも、自分たちも楽しんでいます。自分たちの大好きな、種や種類が2匹前後くらいで早かったので教員陣にジャッジに行ったり、近くのビーチにお散歩に行ったりしました。

ホームステイ先はとても広く見えるのが大変でした。重宝を受けたのがシャワーを浴びるまでです。家にお風呂が3つあり私は1つのシャワーと同じお風呂を使っていたのでシャワーに入る前に声をかけてもらったり分もいらないように使っていました。日本ではお風呂に入らないで済むという文化が自分には新鮮でした。でも特に驚くところではお風呂に入らずにシャワーを浴びただけで済むという文化が自分には新鮮でした。お風呂に入らずにシャワーを浴びただけで済むという文化が自分には新鮮でした。

この事業を通して世界が変わりました。いままで小さなことで悩んだり自分のことをなかなかうまく言えなかったり、でもオーストラリアの人からは心から私を肯定してくれました。おかげで自分自身も自信がつかまりました。私のお母さんや英語の先生は海外に行くこと考え方が変わったよ。と聞いていました。本当に変わるのかなと悩んでいました。でもそれは本当に良かったです。そして今後の海外派遣でイデオロギと生活の文化の違いを学ぶことが楽しみです。自分の英語力を活かして、将来の夢に向かって頑張りたいと思います。

また、この海外派遣を通じて、オーストラリアの人たちに対する感謝の気持ちも忘れずにいきたいと思います。

市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



こばしがわ ゆり
小橋川 友梨
(福生中学校2年)

勇気を出して、この派遣に参加して本当に良かったです。

オーストラリアと日本の学校は何かが違うと思います。聞くのも、話すのも、見るのも、全てが初めてで本当に新鮮な毎日でした。オーストラリアのハイスクールは「自由」という印象がほとんどで、みんな好きなように自分の個性を表現しながら、学校生活を過ごしていました。ハイスクールの生徒達は私達を見ながら「みんな「これにちなみ」と言って手を振ってくれました。本当に面白かったです。私が聞き取れなかったり何度か聞き直した時も、教室かどこか分らなかった時も、お母さんの声かけが分からなかった時も、嫌な顔一つせず本当に親切に接してくれました。ホストファミリーやイスクールの生徒達とは今でも連絡を取り合っています。「日本に行きたい」「また会いたい」と言ってくれます。嬉しいくらいに迎えられる。英語で10日間を過ごすことができた。勇気を出して、この派遣に参加して本当に良かったです。一生忘れたい思い出になりました。

市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



はせがわ ももこ
長谷川 桃子
(高千帆中学校3年)

将来はオーストラリアで獣医師として働きたい

この派遣は私にとってかけがえのない経験です。オーストラリアに来てはじめて自分の経験をしました。学校はもちろん、外国人の生徒でいっぱいだったけれど私は不安な気持ちになりたくなかった。経験を通して、授業や友達など新しいことについていろいろ経験できました。みんな一人で色々な写真を撮ったことばっかり思い出です。そしてホストファミリーの仲間を私を成長させるきっかけの一つとなり、スマートフォンやカメラを使いこなすことができました。最初はうまく伝わらないことが多かったけれど、自分と向き合ってきたり、自分の気持ちを伝えられたり、時には仲間になったりして、とても楽しかったです。オーストラリアの人たちはとても親切で学校などでも毎日お話を聞いてくれて本当に良かったです。この経験を思い出してはじめて自分の力を活かしたいと決意しました。オーストラリアで獣医師として働きたいと決意しました。オーストラリアで獣医師として働きたいと決意しました。オーストラリアで獣医師として働きたいと決意しました。

市中学生海外派遣事業



オーストラリア モートンベイ 訪問記



ふじやま まさゆき
藤山 雅之

山陽小野田市教育委員会
教育部長



たなべ みどり
田邊 碧

山陽小野田市
市民活動推進課

生徒の成長を間近で見ることができて光栄でした。

私は厚狭駅を出発する前に派遣生徒に、「私はこの海外派遣事業に参加した皆さんの先輩方にお会いすることができました。先輩方は口々にこの事業が人生のターニングポイントになったと言っています。目に見えないそれがこれからの10日間にあることはすごいこと。愛だとか恋だとかこれも目に見えない素晴らしいものだけど何時するかわからない。ぜひこの10日間を大事に前向きに取り組んでほしい。」と伝えました。そして帰国後厚狭駅で解散する前に派遣生徒に次のように聞いてみました。「何か自分の中で大きく変わったことがあった？」かと。生徒たちの反応は様々でしたが、この海外研修を通して生徒の皆さんが感じたこと、学んだことをこの先の人生で活かせる時がくることを願っています。今は無事に派遣生徒をご家族のもとへ帰すことができ、ほっとしています。生徒の成長を間近で見ることができて光栄でしたし、自分の仕事のモチベーションにも繋がりました。オーストラリアで見てきたこと、感じたことを、今後の業務に活かしていきたいです。最後に、温かく迎えて下さったモートンベイ市の皆様、派遣生徒のみなさんと、生徒を預けていただいた保護者の皆様、学校関係者の皆様、派遣事業を実施していただいた市民活動推進課の皆様、本事業に参加するにあたり快く背中を押していただきました、長友教育長と教育委員会事務局の皆様ほかこの事業を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

山陽小野田市教育委員会 教育部長 藤山 雅之



モートンベイ市で過ごす時間はどこを切り取っても素晴らしいものですが、特に今回私の心に残ったのは、本事業を受入れてくださっているレッドクリフステートハイスクールのジェシカ先生のご実家に訪問させていただいたことです。引率者は基本的に派遣生徒のホームステイ先に行くことはないのですが、オーストラリアの一般家庭におじゃまするのは初めてでした。ジェシカ先生のご実家では25年ほど前からさまざまな国や地域の留学生のホームステイを受け入れてこれ、その数は40人になるといいます。ご自宅を留学生との思い出とともに母様に案内していただきました。階段の踊り場には、留学生との記念写真が壁一面に飾られていました。ホストファミリーとして大きな愛情をもって留学生を受け入れてこられたことがひしひしと伝わってきて、感動しました。同時にこれまで本市がお世話になった全てのホストファミリーの皆様へ感謝と敬意の念を抱きました。

山陽小野田市市民活動推進課 田邊 碧

市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



藤山 雅之
山陽小野田市教育委員
教育長



田邊 碧
山陽小野田市
市民ギャラリー

生徒の成長を間近で見ることができて光栄でした。






市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



山根 蒼士
山陽小野田市

不安を恐れず、何事にもチャレンジすること




市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



竹本 理瑠
山陽小野田市

様々な文化の違いを体験することができました




市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



岩野 勇希
山陽小野田市

思いがけぬ感動や学びの機会がありました




市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



岩野 勇希
山陽小野田市

海外での生活は、大変なことも多かったですが、とても貴重な経験になりました




山陽小野田市
中学生海外派遣事業
パネリ展



市民ギャラリー

市民ギャラリー

作品名	令和6年度中学生海外派遣事業パネリ展
位置名	山陽小野田市 市民ギャラリー
住所	山陽小野田市赤石の山一丁目1番1号
展示期間	1月24日(金)～2月21日(金)
お問い合わせ	山陽小野田市市民ギャラリー係 TEL:0854-22-1111 FAX:0854-22-1112 E-MAIL:city@yamaguchi-kouei.jp

市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



小橋川 梨
山陽小野田市

勇気を出して、この派遣に参加して本当に良かったです。




市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



長谷川 梨子
山陽小野田市

将来はオーストラリアで就職として働きたい




市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



岩野 勇希
山陽小野田市

海外での生活は、大変なことも多かったですが、とても貴重な経験になりました




市中学生海外派遣事業



オーストラリア
モートンベイ
訪問記



岩野 勇希
山陽小野田市

海外での生活は、大変なことも多かったですが、とても貴重な経験になりました




山陽小野田市 市民活動推進課

～コメント～

今年度で29回目となる友好都市
オーストラリア・モートンベイ市への中学生
海外派遣事業。友好親善と相互理解を
深めることを目的に広い視野と国際感覚を
持った次世代を担う人材を育成するため、
夏休みに実施しています。
今年度は7月31日～8月11日の12日間、
中学生8人と引率者2人を派遣しました。
ホームステイをしながら現地のハイスクール
に通い、本市の親善大使としての役割を
担い活動しました。言語も生活も異なる
地でたくさんのことを学び、貴重な経験を
してきました。

